

〔平成28年度〕

日光市

「女性の活躍」 応援プロジェクト



平成28年度 キャリア・マネジメント講座受講生

平成29年は、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）の完全施行から1年が経過します。この1年で、大企業や国、地方公共団体における事業主行動計画の策定率が100%になるなど、女性の活躍推進に向けた取組は大きく前進しました。

日光市でも「日光市働く女性の活躍推進プラン」の策定を進めており、就業希望やキャリアアップなど、働く場面における女性の活躍のための環境づくりを推進してまいります。

発行

日光市



「女性の活躍」応援プロジェクト事業報告書

1 ねらい

地方の自治体においては、20～30代の若い女性の数が大幅に減少すると予想されています。国の成長戦略などで「女性の活躍」の重要性が示され、女性の継続就労を促進し、女性が活躍しやすい職場風土づくりにむけた取り組みが必要とされています。

そこで、日光市では潜在能力である「女性の力」を引き出し、女性がその持てる能力を経済活動で

十分に発揮することで、さらなる経済の発展につながる事業に取り組みます。このプロジェクトを通じて、多くの企業の皆さまや関係団体のみなさまが「女性の活躍」推進に取り組んでいただき、女性登用促進や管理・経営者の意識改革など働く女性を応援する取り組みを推進し、世界に向かって誇れるまち「日光」を目指します。

2 プロジェクト紹介

I ワークライフバランスセミナー（普及啓発）

長時間労働の是正や多様な働き方の構築により、働く女性を支援する社会的機運の醸成を図ります。

II トップセミナー（普及啓発）

女性活躍推進やダイバーシティの重要性について理解を深め、女性が活躍しやすい職場風土の実現を図ります。

III キャリア・マネジメント講座（人材育成・ネットワーク形成）

企業等で活躍を期待する女性の能力開発、意識改革の機会を提供し、さらに企業間交流によるネットワーク形成を図ります。

IV 女性団体活動支援（人材育成・ネットワーク形成）

各プロジェクト事業、男女共同参画社会づくりフォーラムなどを女性団体と連携し事業をすすめることにより女性活躍推進機運の醸成を図ります。

V 男女共同参画推進事業者表彰（女性労働者活躍促進事業者表彰）（周知による活動促進）

男女共同参画社会づくりフォーラムにおいて、女性活躍推進に向けて優れた取組を行う事業者を表彰し、優良事例の情報を発信し女性活躍推進に向けた機運の醸成を図ります。

VI 男女共同参画セミナー高校生編（若年層へのキャリア教育）

高校生の段階から、人生全体を通した働き方や生き方を考えていくことの大切さとともに、新しい働き方の創り方について学びます。

VII 女性の起業応援講演会（起業支援）

女性が起業するきっかけづくりと既女性起業家の就労に対する意欲を高めることで女性の継続就労促進を図ります。



VIII 日光市「女性の活躍」応援プロジェクト事業報告会 （男女共同参画社会づくりフォーラム in 日光）

「女性の活躍」に関する現状・課題等の共通認識を深め、さらなる女性活躍推進に向けた機運の醸成を図ります。

プロジェクト
I

ワークライフバランスセミナー

- 日 程：9月15日（木）
 ■会 場：日光市中央公民館 中ホール
 ■講 師：内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー
 厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員（民間シンクタンク研究部長）渥美 由喜（あつみ・なおき）氏
 ■内 容：「働き方の『カイゼン』でノー残業～仕事と生活の調和のすすめ～」
 ■参加者：54名（女性27名、男性27名）※一般の方対象

健康福祉部 人権・男女共同参画課
 共催：日光商工会議所
 後援：栃木労働局、公益社団法人栃木県経済同友会、NPO法人日光市女性の起業を応援サポート SUNRISE



渥美 由喜氏



内
容

今後日本が迎える人口減少社会の急速な進展に対応するには、「働き方改革」を行い、最低でも一人三役の業務を担当する。育児や介護など働き方に制約がある多様な人材が活躍し、柔軟な働き方ができる環境が必要である。
 ・「誰もが働いていて良かった！」
 ・「子どもが生まれてきて良かった！」
 ・「親が晩年まで生きていて良かった！」
 と、思える環境作りをしましょう。講師自身の体験談をもとにワークライフバランスの重要性についてお話をいただきました。

参加者★VOICE

◎ワークライフバランスには、育児だけでなく介護の問題も大きく関わることに気付くことができ、今後のリスクも考えようと思うきっかけを作ることができました。何よりも、夫と一緒に参加したことにより、「仕事と家庭そして地域貢献に力を合わせて頑張ろう」という共通意識を持つことができてよかったです。

プロジェクト
II

トップセミナー

- 日 程：10月26日（水）
 ■会 場：日光商工会議所 今市事務所
 ■講 師：（株）真経営 代表取締役 早川 美由紀（はやかわ・みゆき）氏（女性活用コンサルタント）
 ■内 容：「女性の力をもっと活用して、儲かる会社を創る!!」
 ■参加者：22名（女性13名、男性9名）※経営者、管理監督する立場の方対象

産業環境部 商工課
 共催：日光商工会議所
 後援：栃木労働局、公益社団法人栃木県経済同友会、NPO法人日光市女性の起業を応援サポート SUNRISE



早川 美由紀氏



内
容

これまでの大量生産・大量消費時代から、商品ライフサイクル短期化・顧客ニーズ多様化時代となった。女性活躍推進により、変化を感じとれ、新たな価値を提供できる会社が優れた業績をあげていこう。異なる意見や能力、経験等、多様性を活かしたマネジメントが必要になってくる。

〈女性スタッフを理解して信頼関係を築くポイント〉

①関係性の重視②組織軸の視点を投げかける③共感性を活かし、論理的に考えさせる④ライフイベントに慌てない⑤コミュニケーション重視！戦略的な女性活用を考えることが大切であると話されました。

参加者★VOICE

◎意識的なことだけでなく、女性活躍推進の必要性から戦略的な実践のための話まで、とてもためになりました。
 ◎育児や時短についてマイナスイメージを持っていたが、逆にヒントを得るツールになることを知ることができて良かったです。

プロジェクト
III

キャリア・マネジメント講座（全3回）

- 日 程：①11月10日（木）、②11月22日（火）、③1月24日（火）
 ■会 場：日光商工会議所 今市事務所
 ■講 師：（株）あしぎん総合研究所 野内 比佐子（やない・ひさこ）氏
 ■テーマ：①「人を動かすリーダーシップコーチング～コミュニケーションスキル磨き☆～」
 ②「課題解決のためのロジカルシンキング～夢を叶える思考法☆～」
 ③「キャリアデザイン～これからのキャリアを考える（フォローアップ講座）～」
 ■参加者：①33名 ②27名 ③23名 延べ83名 ※女性限定

健康福祉部 人権・男女共同参画課
 共催：日光商工会議所
 後援：栃木労働局、公益社団法人栃木県経済同友会、NPO法人日光市女性の起業を応援サポート SUNRISE



野内 比佐子氏



内
容

◎3回の研修を通して、女性に不足しがちなスキルを身に付けることを学びました。さらに、グループワークによる意見交換で異業種の方々と交流を深め、仕事をして行く上で必要になるネットワークを広げることができました。

〈参加者アンケート結果〉

講座の満足度・・・とても良かった 95%
 内容の理解度・・・よく理解できた 81%
 〔その他意見〕
 前向きになれる内容だった。
 スキルアップにつながり自分を見つめ直せた。

参加者★VOICE



〈受講者〉
 大久佐 紀子（おおくさのりこ）さん
 〈所属・職名〉
 学校法人獨協学園
 獨協医科大学日光医療センター
 臨床検査部 技師長

毎回、多業種の方のいろいろな話が聞けました。人生をしながらに乗り越えられるよう、努めたいと思います。講師の先生や参加した方々と、とても楽しく交流することができました。

【企業概要】

所在地…日光市高德 632 / 事業内容…総合病院 / 従業員数…350 人



参加者★VOICE



〈受講者〉
荒川 榮子 (あらかわ えいこ) さん
〈所属〉
株式会社荒川組

若い人達とのグループワークは楽しく、また同時に自分に足りないものにも気づかされました。今回の出会いを大切に、学んだことを活かし今後も各種活動に取り組んでいきたいと思います。

【企業概要】

所在地…日光市清滝 3 丁目 / 事業内容…土木建設業

参加者★VOICE



〈受講者〉
松永 京子 (まつなが きょうこ) さん
※写真右から 2 人目
〈所属〉
古河精密金属工業株式会社
管理部

異業種で活躍される方と接する機会がなく、今回の研修で女性が色々な立場で頑張っているのを目の当たりにし、刺激になりました。同郷の方、他の土地から越して来た方、皆さんとの交流は貴重な経験でした。

【企業概要】

所在地…日光市清滝新細尾町 528-5 / 事業内容…電子部品製造 / 従業員数…135 人

プロジェクト IV

女性団体活動支援

健康福祉部 人権・男女共同参画課

各プロジェクト事業、フォーラムなどを団体と連携して実施することにより、女性活躍推進意識を高めます。

■日光市女性団体連絡協議会（10団体）

各団体同士の連携・交流や、男女共同参画社会づくりに向けた、全国規模で開催される会議への参加など、各種研修会を実施しました。

プロジェクト V

男女共同参画推進事業者表彰

健康福祉部 人権・男女共同参画課

「男女共同参画社会づくりフォーラム in 日光」において、女性活躍推進に向けて優れた取組みを行う事業者等を表彰し、優良事例の情報を発信し女性活躍推進に向けた機運の醸成を図ります。

■平成28年度受表彰者

・医療法人 英静会 森病院

ワークライフバランス推進委員会の設置と通信の発行、有給休暇取得促進の取組や、仕事と生活の調和を支援する積極的取組など

・明治安田生命保険相互会社 宇都宮支社 今市営業所

ノー残業デーの実施、ゆとり休暇・キッズサポート休暇等の特別休暇の充実、周りの同僚が助け合える環境等、仕事と生活の調和を支援する積極的取組など

・ユニオンソース株式会社

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画（努力義務）の策定等、女性労働者の活躍促進に関する積極的な取組など

プロジェクト VI

男女共同参画セミナー高校生編

健康福祉部 人権・男女共同参画課

■日 程：10月18日（火）

■対 象：栃木県立今市高等学校 第1学年 男女200名

■講 師：C.K. コンサルティング&コーチング 近藤 千園 (こんどう・ちその) 氏

■テーマ：「キャリアデザイン～ワークライフバランスによるこれからの働き方～」

内 容

- ・一人目の出産を機に退職する日本の女性の割合は、62% です。
- ・日本の男性の長時間労働（週 49 時間以上）は、世界の中でも群を抜いて高い割合です。
- ・これからは「支えられる人」よりも「働く人」の割合が大幅に減っていく状況です。子育てや介護中など、すべての人が働きやすい環境を整えるために働き方の見直し、ワークライフバランスの相乗効果によりやりがいを持った働き方を大切にしましょう。と、お話をいただきました。



近藤 千園氏

プロジェクト VII

女性の起業応援講演会

産業環境部 商工課
共催：日光商工会議所
後援：栃木労働局、公益社団法人栃木県経済同友会、NPO法人日光市女性の起業を応援サポート SUNRISE

■日 程：1 月14日（土）

■会 場：道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣

■講 師：NEXTWEEKEND 代表 村上 萌 (むらかみ・もえ) 氏

■内 容：「自分の仕事を作る方法」■参加者：63名（女性50名、男性13名） ※一般の方対象



内 容

・大切なのは、常に自分の目の前のことをジブンゴトにしてカスタマイズし、小さな野心（週末野心）を育てていくこと。
⇒どんな目線で毎日を暮していくかが点を濃くさせ、その点が自分らしい線となり自分の仕事がつくられていく。



村上 萌氏

参加者★VOICE

◎コツコツとした取り組みが必要。自分のコトとして考えて、カスタマイズする野心・問題意識を持っていきたいです。

男女共同参画について市民自らが考え学ぶ学習機会であるフォーラムにおいて、7つのプロジェクト事業のうち、代表して2つのプロジェクト事業参加者が参加報告を行い、女性活躍推進に向けての意気込みを会場に呼びかけます。

■日 程：3月11日（土）

■会 場：日光市今市文化会館（参加予定者 約300名）

■報告者：プロジェクトⅥ男女共同参画セミナー高校生編 / 栃木県立今市高等学校 第1学年

プロジェクトⅦ女性の起業応援講演会 / 参加者代表 倉持 みふ（くらもち・みふ）氏



後 援

日光商工会議所、日光市工業連絡協議会、（一社）日光青年会議所、日光市農業士会、日光市自治会連合会、日光市女性団体連絡協議会、ニコニコの会、日光市校長会、日光市教頭会、日光市幼稚園・保育園・小学校連携推進委員会、日光市 PTA 連絡協議会、栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会、日光人権擁護委員協議会、日光市農業農村男女共同参画推進委員会

4 事業目標

女性活躍推進の日光市の実情と課題

●女性管理職への登用率・・・10.3%

⇒管理能力の面で必要な知識、判断力を有する女性の適任者不足 25%
(女性管理職が少ない理由)

●男性の育児休業取得率・・・4.8%

⇒職場に休める雰囲気がない（育児・介護休業制度を利用しない理由）59.4%

日光市男女共同参画に
関するアンケート調査
結果（平成26年度調査）

女性が輝き、活躍するまちの実現により、
これまで以上に強く豊かな「日光市」を目指します！

★女性活躍の『3つのカギ』★

① 働き方の改革

ワークライフバランスを推進し、時間や場所に縛られない多様な働き方を進め、日光市全体の社会的機運を高めます。

■市民の方、企業の経営者、若い世代の方などを対象にセミナー等を開催し、意識浸透を図ります。

② 人材育成

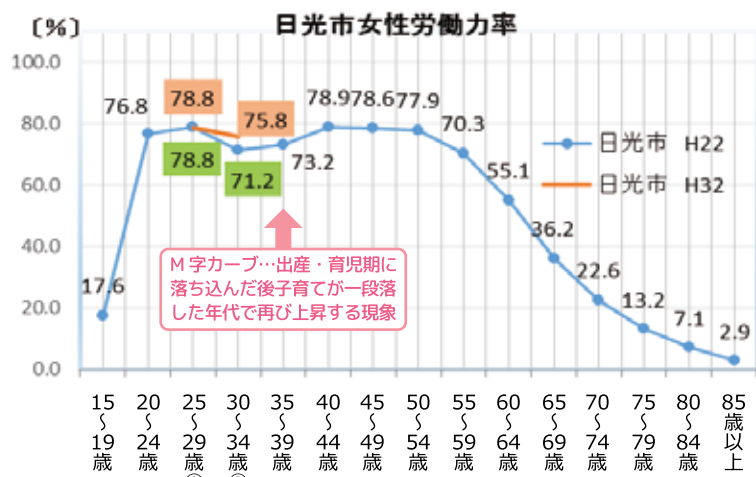
女性の能力開発、意識改革、さらに、企業間交流によるネットワーク形成の機会を提供し、女性のキャリア形成を支援します。

■女性を対象に、スキルアップセミナー等を開催し、将来の女性リーダーとなる人材を育成します。

③ 若い世代の方に向けたワークライフバランスの普及

将来、社会の担い手となる若い世代の方に、ワークライフバランスの意義や重要性を理解し、就職する前から長期的な視野で人生を考えるよう働きかけます。

■高校生等若い世代の方を対象に、セミナー等を開催し、意識浸透を図ります。



資料：平成22年国勢調査

【女性労働力率】

日光市の女性労働力率(国勢調査)が描く「M字カーブ」※1の底となる②(30歳～34歳)の数値を、H22から10年後のH32には3ポイント以内の変動※2に留めることを目指します。

※1 出産・育児期の年代で落ち込んだ後、子育てが一段落した年代に再び上昇する現象(グラフがM字の形状を描く)

※2 左のグラフにある①25歳～29歳の数値と②30歳～34歳のポイント差



日光市男女共同参画都市宣言

日光市は、世界遺産に代表される悠久の歴史と文化をもった、美しい緑と清らかな水に恵まれたまちです。

わたしたちはこのまちに誇りを持ち、男女が性別や世代を超えて、互いに対等なパートナーとして、自立・平等・責任を胸にあらゆる分野に参画し、一人ひとりが生き生きと輝く「ひかりの郷・日光」をつくるため、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

認め合おう！ 輝く個性 あなたと私 ^{ひと}女と男^{ひと}
支えあおう！ 家庭・職場・地域の中で あふれるやさしさ 思いやり
参画しよう！ 希望を抱き 心豊かな未来をひらくため

平成20年3月15日



●平成29年2月発行●

日光市健康福祉部 人権・男女共同参画課

〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地

TEL 0288-21-5148 FAX 0288-21-5105

Email jinken-danjo@city.nikko.lg.jp